

第5号様式（第7条関係）

会議録

会議の名称	令和4年度第2回清須市家庭教育推進連絡協議会及び 学校・家庭・地域連携推進協議会
開催日時	令和5年1月17日（火）午前10時～11時
開催場所	清洲市民センター 2階 201集会室
議題	1 あいさつ 2 議題 議題1 「家庭の日」かきかた・書道 最優秀作品等選 定について 議題2 令和4年度 活動報告について ①子育てネットワーカー「ふわふわ」 ②家庭教育支援チーム チームMOMO ③地域学校協働本部 3 その他
会議資料	会議次第 委員名簿 資料1 「家庭の日」作品募集 かきかた・書道 資料2-1 子育てネットワーカー「ふわふわ」 資料2-2 家庭教育支援チーム チームMOMO 資料2-3 地域学校協働本部
傍聴人の数	0人
出席委員	大谷委員、横地委員、渡邊委員、早川委員、 横井委員、酒井委員、櫻井委員、後藤（章）委員、 丹羽委員、石原委員、太田委員、山村委員、山下委員、 長谷委員、安井委員、高谷委員、吉野委員
欠席委員	吉住委員、後藤（隆）委員、海川委員
出席者（市）	天竺教育長、加藤教育部長
事務局	（生涯学習課） 浅野課長、藤田課長補佐、鈴木係長、森下主事、武田主 事
その他の出席者 （議題2活動報告）	野呂千賀子副会長（家庭教育支援チーム チームMOM O）

会 議 の 経 過

1 開会

●事務局

定刻となりましたので、只今より令和4年度第2回「清須市家庭教育推進連絡協議会」及び「清須市学校・家庭・地域連携推進協議会」を開催させていただきます。

なお、本日、委員20名中17名の方に出席いただいております。

「清須市家庭教育推進連絡協議会要綱第6条第2項」及び「清須市学校・家庭・地域連携推進協議会要綱第6条第2項」の規定による過半数の委員の出席を満たしておりますので、会議が成立することをご報告させていただきます。

また、本日は、清須市附属機関等の会議の公開に関する要綱第3条の規定により公開会議となっておりますので、よろしく申し上げます。

2 あいさつ

(渡邊会長、天竺教育長よりあいさつ)

●事務局

これより議事は要綱第4条第2項の規定により「会長は会議を総理する」とありますので、進行を渡邊会長にお願いしたいと思います。

○渡邊会長

それでは、只今より次第にそって協議会を進めさせていただきます。

3 議題

議題1 「家庭の日」かきかた・書道 最優秀作品等選定について

議題1 「家庭の日」かきかた・書道 最優秀作品等選定について事務局から説明をお願いします。

●事務局

「家庭の日」かきかた・書道の最優秀作品等選定方法について説明

○渡邊会長

事務局が説明しました方法で選定をお願いいたします。

— 選定作業 —

●事務局

「かきかた」「書道」それぞれの最優秀賞、協議会長賞が決定しました。優秀賞については、最優秀賞、協議会長賞を受賞された学校を除く学校の1番の

方に決定します。以外の作品については、入選とさせていただきます。

○渡邊会長

委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。なお、「かきかた」「書道」、それぞれの最優秀作品は、2月の広報紙やホームページでご紹介させていただきます。

また、入選作品64点につきましては、清洲市民センターロビーにて2月1日から2月27日まで展示する予定となっています。

議題2 令和4年度 活動報告について

○渡邊会長

議題3 令和4年度活動報告について、事務局よりお願いします。

●事務局

それでは、次第に沿って活動のご報告をしていただきます。未就園児を対象とした「親子ふれあい広場」の企画運営を行っていただいております「子育てネットワークふわふわ」の代表太田様からお願いします。

○太田委員（子育てネットワークふわふわ代表）

清須市子育てネットワークふわふわの太田です。親子ふれあい広場は、清須市生涯学習課より事業の委託を受け清須市子育てネットワークふわふわが、企画・運営を行っています。未就園児とその保護者を対象に親子で楽しめる交流の場や、親同士が子育ての悩みを相談したり、情報を交換したり出来るような場を提供することで、子育てや家庭教育の支援になるよう活動しています。

1 親子ふれあい広場の実施状況です。別紙①をご覧ください。今年度の活動の状況です。6月から10月まで、春日、清洲、新川、西枇杷島の会場で手遊び、おもちゃづくりなどを行いました。5月はポンポンストレッチ、11月はリトミック、2月はバランスボールを企画し、それぞれ講師を招き講座を開催しました。

2 参加者の感想です。「普段できない活動ができ子供にとっても刺激があつてよかった。」「なかなか同世代の子を持つ方とお話ができなかったのもとてもいい機会になりました。」「子どもをみてもらって親だけで話せる時間が貴重だった。」などの感想がありました。

3 成果と課題です。交流会では、母子分離をし、少人数のグループで話し合うことで、リラックスした時間を過ごしてもらえました。アンケート結果にも、「ママ同士で話ができよかった。」「子育ての参考になった。」との声も多く寄せられ、充実した時間になったようです。母親自身がリフレッシュできる時

間を、私たちが提供することで、楽しい子育ての支援につながるとも感じました。

今年度は、申し込みはあったものの直前または当日にキャンセルということが少しありました。世の中の状況や子どもの体調などによることもあると思いますが、より多くの親子に参加してもらえようような内容や日程などの改善を視野に入れ企画していくことが私たちの今後の課題になると思います。

以上で事業報告とさせていただきます。

●事務局

ありがとうございました。続きまして、桃栄小学校を拠点とした、清須市家庭教育支援チーム チームMOMO副会長の野呂様をお願いします。

○野呂様（家庭教育支援チーム チームMOMO副会長）

清須市家庭教育支援チームチームMOMOの野呂です。会長は吉田が務めていますが、本日は欠席ですので私が報告をいたします。

チームMOMOは、平成20年から活動を開始し現在は7名で活動をしています。令和4年度活動内容の報告です。「親の学び」家庭教育研修会は、毎年実施しています。星の宮小学校のほか3校で開催しPTA会長やPTAの役員の方に参加いただきました。ありがとうございました。

中学生と赤ちゃんのふれあい交流会と孫育てから地域の子育て支援へについて説明します。

まず中学生と赤ちゃんのふれあい交流会についてです。11月5日新川中学校の生徒さんと乳幼児をお持ちの親子さんとで交流を深めていただきました。

内容は、保健師さんのおはなし・お母さんインタビュー、中学生とお母さんお父さんの交流・中学生と赤ちゃんの交流です。

参加した生徒さんからは、「久しぶりに小さい子とふれあい、赤ちゃんのにおい、ぬくもりが感じられてかわいかったです。」「保健師の方や、お母さんお父さんの話をきけて、命の大切さ、ありがたみなどを学ぶことができました。」などご意見をいただきました。また、いのちについて感じた事も書いていただきました。

保健師さんからの生命の話聞き、子ども達も熱心に聞いていただき、いのちの大切さを実感する機会になったと思います。10年続けて実施しておりますが、今後も続けたいと考えています。

近年、私たちの祖父母世代がどうやってお母さん達にかかわるか、どんなことがお手伝い出来るかということを考えています。そういったこともあり、子育ての応援手帳についても作成しています。

今年は、子育て中のお母さん達の気持ち、どんなことを考えて、私たちがどんなことが出来るのかが知りたく、子育て世代のわくわくワークを開催し、お

母さん達の生の声を聞く事ができました。子育てで大切にしていることとしては、目を見て話す、ことばで説明させる、話を聞くなどがありました。地域の人とのかかわりかたとして、あたたかい視線、長くない声かけ、育児アドバイスは不要ですという声もありました。

このような事をふまえて、10月に地域の子育て・孫育て応援講座を開き、祖父母世代の方に集まっていただき、「想像力」について考えるワークショップを行いました。

グループワーク1では子どもの「心のつぶやき」を想像してもらうため、7才位の男の子が寒そうに下を見て立っている1枚の写真を見て、こころのつぶやきを想像して皆さんに書いてもらいました。ワーク2では、子どもにかけてあげたい言葉を考え、いろんな言葉を出していただきました。そのような想像力を子育てにうまく生かして応援していけたらと思いました。

次年度も地域で子育て応援講座を実施し、子育て世代と、祖父母世代が一緒に交流できるような内容で企画したいと考えています。

●事務局

ありがとうございました。次に、地域学校協働本部事業の報告については、統括推進員武島様に例年行っていただいておりますが、今回、事務局より報告します。

令和4年4月1日より、従来の学校支援地域本部から地域学校協働本部へと新たな体制に移行し、12の小中学校すべてに地域学校協働活動推進員を配置しております。

地域による学校への「支援」から、地域と学校双方向の「連携・協働」を推進し、「個別」の活動から「総合化・ネットワーク化」へと発展させていくことを前提とした上で重要な、コーディネート機能、多様な活動、継続的な活動の3要素に重点をおき、報告させていただきます。

まず、コーディネート機能を強化するためには、研修制度を活用し、コーディネーター一人一人がスキルアップすることが最も効果的であると考え、愛知県主催の様々な研修会に積極的に参加しました。

4ページに移ります。多様で継続的な活動の推進です。プログラミング教育への支援活動を行いました。昨年度に引き続き土曜子ども教室にて、ビジュアルプログラミング言語「ビスケット」を用いたプログラミング学習を、令和4年12月3日に開催しました。

各学校でのタブレット学習が浸透してきており、「ビスケット」のアプリを使用したことのある子ども達が、70%近くになっており、学校のタブレットに、「ビスケット」のアプリが、インストールされている学校が、数校あることがわかりました。

「親子わくわくプラザ」を開催します。

地域との結びつきを重視し、「地域に住む多世代の人々が自由に参加でき、主体的に関わることにより、自分を生かしながら過ごせる場所。」「そこでのふれあいが、地域で助け合うきっかけにつながる場所」が、必要であると考えています。「ボーイスカウト清須第一団」や各ボランティアさんなどの協力の下、1月29日開催予定です。

おはなし会を開催しました。

読み聞かせボランティア「おはなしぱぴぷぺぽ」は、清須市学校支援地域本部が養成講座を開催し養成したメンバーで構成されています。メンバー構成年齢が、40才代～80才代までと幅広く、小学校での読み聞かせだけにとどまらないボランティア活動を続けています。

5ページに移ります。学校における学校支援ボランティアの継続的な活動です。今年度は、学校支援ボランティアとして、275名が登録されました。

他団体に所属されながら、ボランティア内容に応じて活動してくださる方々も、大勢いらっしゃいます。

本市における学校支援地域本部事業は、「読書活動推進の支援」と「防災教育」を、大きな2本の柱としてきました。地域学校協働本部事業に移行した今年度もこの二つを継続して、活動してまいりました。

「読書活動推進の支援」については、3年前までは、「読み聞かせ」と「図書整備」に力を入れてまいりましたが、現在は、図書館と連携して推進している学校配本が、全小中学校に定着しつつあります。しかしながら、「読書支援」に関しては、まだまだ冊数が少ないため、小学校においては、年3回の配本にとどまっています。

今年度、特に力を入れて進めてきたものに、「授業用配本」があります。6つの小学校と1つの中学校で、実績を積むことができました。

また、あらゆる学年で利用してくださる小学校も出てきたことで、よりよい活用方法を、学校と図書館とともに、模索していきたいと考えています。

各学校における図書ボランティアの活動も再開され、毎月定期的に、図書整備に携わってくださるボランティアを一定数確保できており、学校との連携もスムーズに行われています。図書ボランティアの活動は、ほぼ全小中学校で行われており、本格的な図書の修繕から、新刊図書のカバーがけ、図書室全体の整備や、子ども達におすすめ本を紹介するコーナーを作成するなど、その活動は、多岐にわたります。

続きまして、「防災教育の推進」については、「東海豪雨」を経験していない子ども達や先生方に東海豪雨を知ってもらい、風化させないために、継続的な活動がなによりも大切だと感じています。

これまで、「東海豪雨」で被害の大きかった西枇杷島地区を中心にして活動してまいりましたが、今年度は春日小学校でも、大型紙芝居「忘れない東海豪雨」の実演を行うことができました。「東海豪雨」をきっかけにして、「災害」を身近に感じてもらい、「備えることの大切さ」を感じてくれたようです。

更に今年度は、学校だけでなく地域のイベントでも、東海豪雨の紙芝居を上演しました。この実演を通して地域の方々についても、地域学校協働本部事業を理解していただく良い機会となりました。

学校を応援するだけでなく、学校の子＝地域の子、それぞれの立場で子どもの課題を共有し、子どもを育てる目標を共有することが、できるような一体的推進を目指します。

「支援」から「協働」へと視点を変え、子ども達に地域で豊かな体験の場づくりを仕掛けていく必要性も感じています。主体的に活動する子ども達を育てていくことも、地域学校協働本部の大きな活動の一つと考え、活動してまいります。以上で地域学校協働本部の事業報告を終わります。

3 その他

○渡邊会長

その他について、事務局より何かありますか。

●事務局

特にございません。

○渡邊会長

全体を通して何かご質問、ご意見がございましたらお願いします。

(質疑なし)

質問等もないようですので、本日の協議会はこれで終了いたします。

ご審議ありがとうございました。議事進行を事務局にお返しいたします。

●事務局

渡邊会長、ありがとうございました。

委員の皆様におかれましても、熱心に審査・審議をしていただきまして、ありがとうございました。

以上をもちまして、令和4年度第2回「清須市家庭教育推進連絡協議会」及び「清須市学校・家庭・地域連携推進協議会」を終了させていただきます。

会 議 の 結 果	会議の経過に示したとおり
問 い 合 わ せ 先	教育委員会生涯学習課 0 5 2 - 4 0 0 - 2 9 1 1